

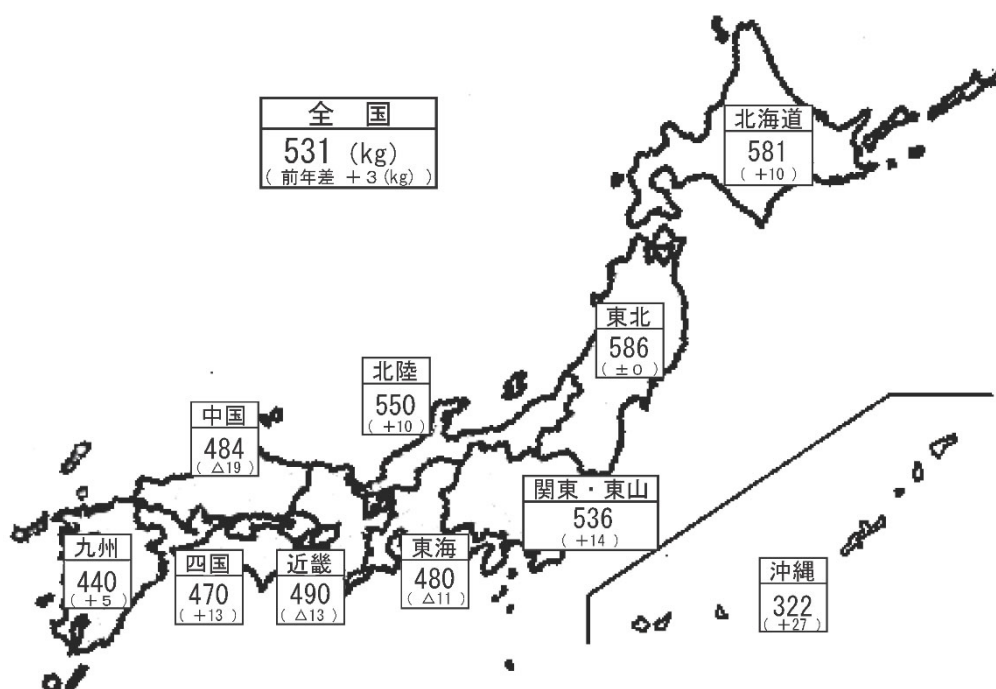
## (6) 令和2年産水陸稲の収穫量

水稲の収穫量(主食用)は 722 万 6,000 t

### 【調査結果の概要】

- 1 令和2年産水稲の作付面積(子実用)は 146 万 2,000ha で、前年産に比べ 7,000ha 減少した。うち主食用作付面積は 136 万 6,000ha で、前年産に比べ 1 万 3,000ha 減少した。
- 2 全国の 10 a 当たり収量は 531kg で、前年産に比べ 3 kg 増加した。
- 3 以上の結果、収穫量(子実用)は 776 万 3,000 t で、前年産に比べ 1,000 t 増加した。このうち、主食用の収穫量は 722 万 6,000 t で、前年産に比べ 3 万 5,000 t 減少した。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は 99 となった。
- 5 令和2年産陸稲の作付面積(子実用)は 636ha で、10 a 当たり収量は 236kg となり、収穫量(子実用)は 1,500 t となった。

図1 水稲の全国農業地域別 10 a 当たり収量



- 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稲作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70 mm のふるい目幅で選別された玄米の重量である。

本調査結果は、政府統計の総合窓口(e-Stat)の次のURLから御覧いただけます。

【 <https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00500215&tstat=000001013427&cycle=7&year=20200&month=0&tclass1=000001032288&tclass2=000001032753&tclass3=000001150347> 】

◎ 水陸稲調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業の適切な運営のための資料

◎ 累年データ

水陸稲（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水 稲					
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用)	10 a 当 たり 収 量	収穫量 (子実用)	参 考		
						主 食 用 作 付 面 積	収 穫 量 (主食用)	作 況 指 数
	ha	t	ha	kg	t	ha	t	
平成12年産	1,770,000	9,490,000	1,763,000	537	9,472,000	…	…	104
13	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,479,000	8,044,000	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29	1,466,000	7,824,000	1,465,000	534	7,822,000	1,370,000	7,306,000	100
30	1,470,000	7,782,000	1,470,000	529	7,780,000	1,386,000	7,327,000	98
令和元	1,470,000	7,764,000	1,469,000	528	7,762,000	1,379,000	7,261,000	99
2	1,462,000	7,765,000	1,462,000	531	7,763,000	1,366,000	7,226,000	99

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

3 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

4 作況指数は、10 a 当たり平均収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、平成26年産以前の作況指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、平成27年産から令和元年産までの作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出していた。令和2年産以降の作況指数は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「…」は、調査を欠くことを示している。

## 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm 以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合並びにふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

年 産	計	単位：%					
		1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成27年産	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
平均値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.7	77.3
対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.1	△ 1.3	1.4

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

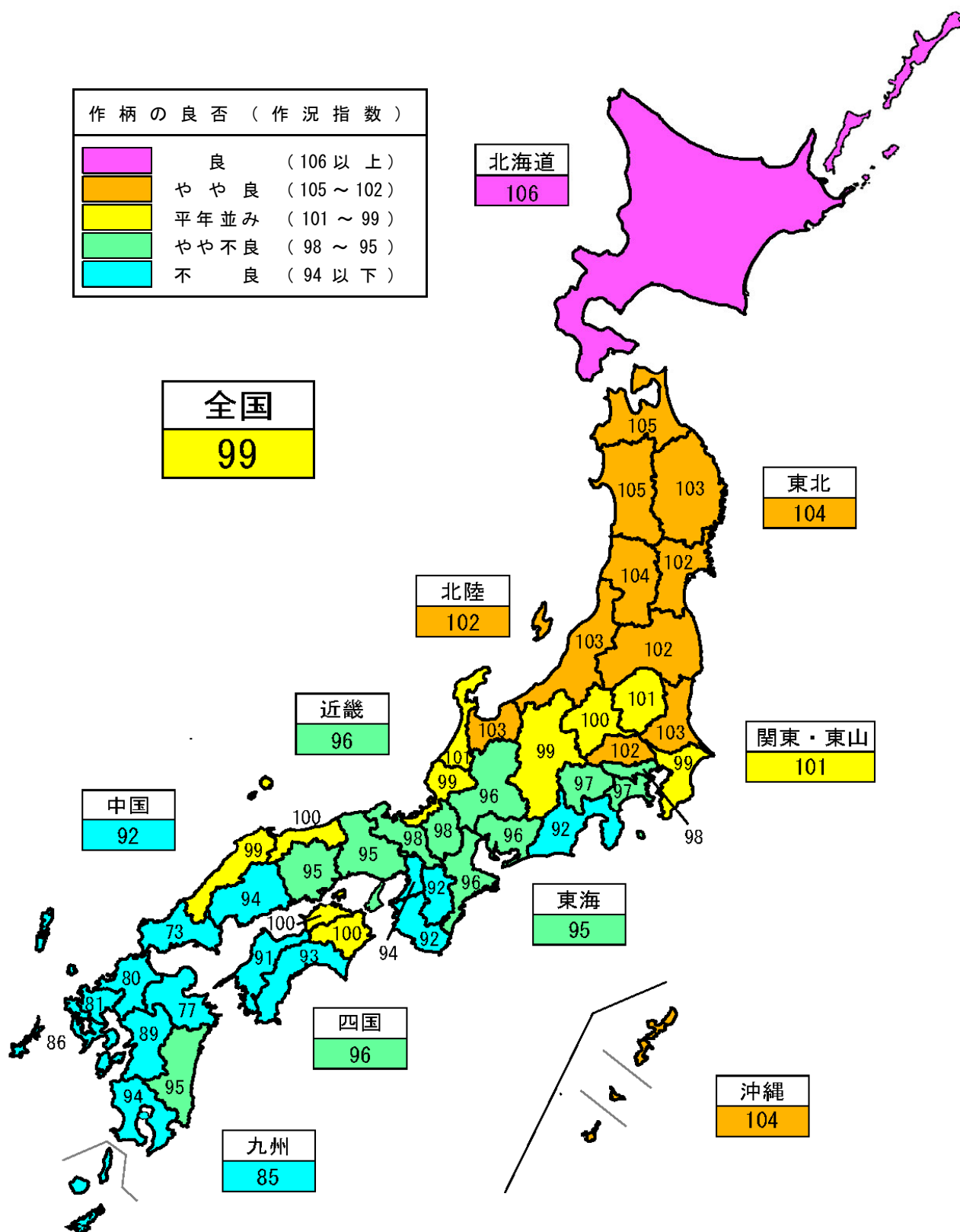
表 2 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移（全国）

年 産	単位	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm	
		以 上	以 上	以 上	以 上	以 上	以 上	
平成27年産	10a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量(子実用)	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量(子実用)	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量(子実用)	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量(子実用)	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10a 当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量(子実用)	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2	10a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量(子実用)	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
	対前年比	%	100	100	100	100	100	101

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数



注：1 作況指数は、10a 当たり平年収量に対する 10a 当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

## 【調査結果】

### 1 作柄概況（統計表 81、82、94 ページ参照）

#### (1) 水 稻

ア 水稻の作付面積（子実用）は146万2,000ha（前年産に比べ7,000ha減少）で、このうち、主食用作付面積は136万6,000ha（前年産に比べ1万3,000ha減少）となった。

イ 水稻の全国の10a当たり収量は531kg（前年産に比べ3kg増加）となった。

これは、北海道、東北及び北陸においては、全もみ数が確保され、登熟も順調に推移したことから、作柄が平年を上回った一方、東海以西においては、トビイロウンカの被害、登熟期の日照不足等により登熟が不良となったこと、さらに九州地方では台風の影響もあり作柄が平年を下回ったためである。

ウ 地域別の10a当たり収量は、北海道は581kg（前年産に比べ10kg増加）、東北は586kg（同値）、北陸は550kg（同10kg増加）、関東・東山は536kg（同14kg増加）、東海は480kg（同11kg減少）、近畿は490kg（同13kg減少）、中国は484kg（同19kg減少）、四国は470kg（同13kg増加）、九州は440kg（同5kg増加）、沖縄は322kg（同27kg増加）となった。

エ 以上の結果、収穫量（子実用）は776万3,000t（前年産に比べ1,000t増加）となった。このうち、主食用作付面積に10a当たり収量に乗じた収穫量（主食用）は、722万6,000t（前年産に比べ3万5,000t減少）となった。

表3 令和2年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	作付面積（子実用）			10a当たり収量		収穫量（子実用）			参 考		
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産との比較 対差	実 数 ③=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ④	収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
		対差	対比				対差	対比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,462,000	△ 7,000	100	531	3	7,763,000	1,000	100	1,366,000	7,226,000	99
北 海 道	102,300	△ 700	99	581	10	594,400	6,300	101	95,300	553,700	106
東 北	381,500	△ 500	100	586	0	2,236,000	△ 3,000	100	342,000	2,000,000	104
北 陸	206,400	△ 100	100	550	10	1,135,000	20,000	102	185,900	1,021,000	102
関 東・東 山	269,600	△ 1,500	99	536	14	1,444,000	30,000	102	255,800	1,370,000	101
東 海	92,500	△ 600	99	480	△ 11	444,000	△ 13,100	97	89,800	431,500	95
近 畿	101,300	△ 1,300	99	490	△ 13	496,000	△ 20,400	96	97,700	478,000	96
中 国	101,200	△ 900	99	484	△ 19	489,700	△ 23,500	95	98,200	475,700	92
四 国	47,400	△ 900	98	470	13	222,800	2,100	101	46,900	219,900	96
九 州	158,600	△ 1,400	99	440	5	698,500	2,100	100	153,200	673,300	85
沖 縄	650	△ 27	96	322	27	2,090	90	105	630	2,030	104

- 注：1 10a当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
 2 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。  
 3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。  
 4 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 5 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

(2) 陸 稲

陸稲の作付面積（子実用）は636ha（前年産に比べ66ha減少）で、10a当たり収量は236kg（前年産に比べ8kg増加）となり、収穫量（子実用）は1,500t（前年産に比べ100t減少）となった。

2 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量（子実用）等（統計表85～90ページ参照）

令和2年産水稻のふるい目幅別重量分布状況は、全国平均の1.85mm以上の玄米の重量割合は96.0%と、直近5か年平均値に比べ0.2ポイント高くなっている。

表4 ふるい目幅別重量分布状況

全 国 農業地域	区 分	計	単位：%					
			1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
	平均値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.7	77.3
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.1	△ 1.3	1.4
北 海 道	重量割合	100.0	0.5	0.8	1.1	1.7	9.9	86.0
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.2	1.9	11.1	84.2
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 1.2	1.8
東 北	重量割合	100.0	0.4	1.0	1.4	2.3	11.5	83.4
	平均値	100.0	0.6	1.1	1.6	2.4	13.4	80.9
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 1.9	2.5
北 陸	重量割合	100.0	0.5	1.0	1.3	2.1	12.0	83.1
	平均値	100.0	0.6	1.2	1.6	2.5	14.4	79.7
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 2.4	3.4
関東・東山	重量割合	100.0	0.6	1.0	1.5	2.4	16.1	78.4
	平均値	100.0	1.0	1.5	2.2	3.4	19.9	72.0
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.7	△ 1.0	△ 3.8	6.4
東 海	重量割合	100.0	0.8	1.3	2.0	2.5	11.9	81.5
	平均値	100.0	0.8	1.3	1.9	2.3	12.8	80.9
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	△ 0.9	0.6
近 畿	重量割合	100.0	1.0	1.8	2.1	3.1	14.3	77.7
	平均値	100.0	0.9	1.5	2.0	2.6	13.8	79.2
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.3	0.1	0.5	0.5	△ 1.5
中 国	重量割合	100.0	1.0	1.9	2.6	3.7	16.7	74.1
	平均値	100.0	0.8	1.3	2.0	2.5	13.4	80.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.6	0.6	1.2	3.3	△ 5.9
四 国	重量割合	100.0	1.4	2.4	3.1	3.9	18.9	70.3
	平均値	100.0	1.0	1.8	2.6	3.5	17.8	73.3
	対平均差(ポイント)	0.0	0.4	0.6	0.5	0.4	1.1	△ 3.0
九 州	重量割合	100.0	2.0	3.7	4.4	6.7	26.4	56.8
	平均値	100.0	1.3	2.4	3.4	4.7	23.1	65.1
	対平均差(ポイント)	0.0	0.7	1.3	1.0	2.0	3.3	△ 8.3
沖 縄	重量割合	100.0	0.3	0.7	1.1	1.6	10.3	86.0
	平均値	100.0	0.7	1.4	2.0	2.9	13.5	79.5
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.9	△ 1.3	△ 3.2	6.5

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

表5 ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）

全 国 農業地域	区 分	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	10a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量(子実用)	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
北 海 道	10a 当たり収量	kg	581	578	573	567	557	500
	収穫量(子実用)	t	594,400	591,400	586,700	580,100	570,000	511,200
東 北	10a 当たり収量	kg	586	584	578	570	556	489
	収穫量(子実用)	t	2,236,000	2,227,000	2,205,000	2,173,000	2,122,000	1,865,000
北 陸	10a 当たり収量	kg	550	547	542	535	523	457
	収穫量(子実用)	t	1,135,000	1,129,000	1,118,000	1,103,000	1,079,000	943,200
関東・東山	10a 当たり収量	kg	536	533	527	519	507	420
	収穫量(子実用)	t	1,444,000	1,435,000	1,421,000	1,399,000	1,365,000	1,132,000
東 海	10a 当たり収量	kg	480	476	470	460	448	391
	収穫量(子実用)	t	444,000	440,400	434,700	425,800	414,700	361,900
近 畿	10a 当たり収量	kg	490	485	476	466	451	381
	収穫量(子実用)	t	496,000	491,000	482,100	471,700	456,300	385,400
中 国	10a 当たり収量	kg	484	479	470	457	439	359
	収穫量(子実用)	t	489,700	484,800	475,500	462,800	444,600	362,900
四 国	10a 当たり収量	kg	470	463	452	438	419	330
	収穫量(子実用)	t	222,800	219,700	214,300	207,400	198,700	156,600
九 州	10a 当たり収量	kg	440	431	415	396	366	250
	収穫量(子実用)	t	698,500	684,500	658,700	628,000	581,200	396,700
沖 縄	10a 当たり収量	kg	322	321	319	315	310	277
	収穫量(子実用)	t	2,090	2,080	2,070	2,050	2,010	1,800

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。  
2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 水稲における農家等が使用したふるい目幅の分布  
【令和2年産水稲作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：%

全 国 農業地域	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
全 国	100.0	0.1	2.3	24.8	37.6	34.5	0.7
北 海 道	100.0	-	-	-	19.2	77.9	2.9
東 北	100.0	-	0.1	0.7	16.0	83.0	0.2
北 陸	100.0	0.1	0.2	1.5	36.4	60.3	1.5
関東・東山	100.0	0.1	5.3	40.2	51.6	2.4	0.4
東 海	100.0	0.1	2.1	25.4	62.0	9.9	0.5
近 畿	100.0	0.5	8.0	40.7	32.7	16.3	1.8
中 国	100.0	0.2	0.4	18.0	58.3	22.7	0.4
四 国	100.0	0.2	6.2	75.1	18.3	0.2	-
九 州	100.0	0.2	1.0	45.5	46.3	6.9	0.1
沖 縄	100.0	-	16.7	83.3	-	-	-

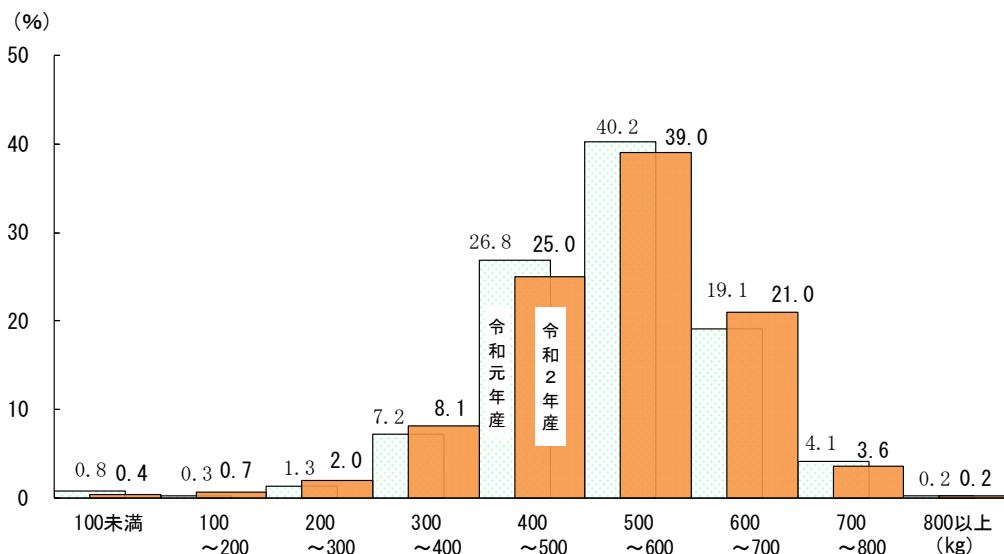
注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稲作況標本（基準）筆農家が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

表7 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況

全 国 農 業 地 域	区 分	計	単位：%									
			100kg 未 満	100 ～ 200	200 ～ 300	300 ～ 400	400 ～ 500	500 ～ 600	600 ～ 700	700 ～ 800	800kg 以 上	
全 国	筆数割合	100.0	0.4	0.7	2.0	8.1	25.0	39.0	21.0	3.6	0.2	
	前年値	100.0	0.8	0.3	1.3	7.2	26.8	40.2	19.1	4.1	0.2	
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.4	0.4	0.7	0.9	△ 1.8	△ 1.2	1.9	△ 0.5	0.0	
北 海 道	筆数割合	100.0	-	-	0.2	0.7	12.8	37.2	44.1	5.0	-	
	前年値	100.0	-	-	0.2	1.6	13.5	47.9	33.3	3.3	0.2	
	対前年差(ポイント)	0.0	-	-	0.0	△ 0.9	△ 0.7	△ 10.7	10.8	1.7	△ 0.2	
東 北	筆数割合	100.0	-	0.2	0.4	2.4	9.9	37.0	38.4	11.0	0.7	
	前年値	100.0	0.0	0.1	0.5	1.6	10.0	37.1	38.7	11.2	0.8	
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	△ 0.1	0.8	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.1	
北 陸	筆数割合	100.0	0.2	-	0.2	2.4	18.3	50.2	27.1	1.5	0.1	
	前年値	100.0	0.1	-	1.3	3.9	18.9	50.9	21.9	2.8	0.2	
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	-	△ 1.1	△ 1.5	△ 0.6	△ 0.7	5.2	△ 1.3	△ 0.1	
関 東 ・ 東 山	筆数割合	100.0	-	0.1	0.7	6.2	21.3	44.0	23.2	4.2	0.3	
	前年値	100.0	0.1	0.1	0.9	6.1	26.6	41.9	18.2	6.0	0.1	
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	0.1	△ 5.3	2.1	5.0	△ 1.8	0.2	
東 海	筆数割合	100.0	-	0.4	1.3	11.9	37.9	39.4	8.7	0.4	-	
	前年値	100.0	0.4	0.4	1.4	9.2	33.6	43.1	10.7	1.1	0.1	
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.4	0.0	△ 0.1	2.7	4.3	△ 3.7	△ 2.0	△ 0.7	△ 0.1	
近 畿	筆数割合	100.0	-	0.5	2.0	8.6	38.2	41.3	9.2	0.2	-	
	前年値	100.0	-	-	2.1	7.0	32.5	44.9	12.7	0.8	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	-	0.5	△ 0.1	1.6	5.7	△ 3.6	△ 3.5	△ 0.6	-	
中 国	筆数割合	100.0	1.3	1.7	3.6	11.2	29.3	36.4	14.4	1.9	0.2	
	前年値	100.0	0.2	0.5	1.4	7.6	33.0	42.2	13.1	1.9	0.1	
	対前年差(ポイント)	0.0	1.1	1.2	2.2	3.6	△ 3.7	△ 5.8	1.3	0.0	0.1	
四 国	筆数割合	100.0	0.3	1.0	3.6	15.6	37.1	33.6	8.0	0.8	-	
	前年値	100.0	0.3	1.3	2.9	17.3	42.4	30.6	5.0	0.2	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	△ 0.3	0.7	△ 1.7	△ 5.3	3.0	3.0	0.6	-	
九 州	筆数割合	100.0	1.6	2.2	6.5	17.4	36.2	31.0	4.8	0.3	-	
	前年値	100.0	4.5	0.8	2.2	15.4	44.2	29.5	3.4	-	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 2.9	1.4	4.3	2.0	△ 8.0	1.5	1.4	0.3	-	

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
2 沖縄については、作況標本筆を設置していないことから、調査結果を表記していない。

図3 令和2年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（全国）



### 3 水稻の玄米品位の状況（統計表 93 ページ参照）

令和2年産水稻の玄米品位の状況は、全国では、整粒の割合が68.6%と、前年産に比べ0.2ポイント高くなっている。

表8 令和2年産水稻の玄米品位の状況（全国）

区 分	整 粒	未 熟 粒	乳白粒・腹白粒		被 害 粒	死 米 ・ 着 色 粒
			乳白粒	腹白粒		
重量割合	68.6	24.9	2.9	6.5	0.7	
前年値	68.4	24.2	4.2	7.4	0.9	
対前年差(ポイント)	0.2	0.7	△ 1.3	△ 0.9	△ 0.2	

注：作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものである。



# 統計表

## 1 令和2年産水稲の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県	作付面積（子実用）			10a当たり 収 量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別			
	実 数 ①	前年産との比較			最も大きい 割合の目幅 ③	10a 当たり 収 量 ④	10a 当たり 平年収量 ⑤	作況指数 ⑥=④/⑤
		対差	対比					
	ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国 (1)	1,462,000	△ 7,000	100	531	...	508	512	99
北 海 道 (2)	102,300	△ 700	99	581	1.90	557	524	106
青 森 (3)	45,200	200	100	628	1.90	600	570	105
岩 手 (4)	50,400	△ 100	100	553	1.90	527	514	103
宮 城 (5)	68,300	△ 100	100	552	1.90	527	515	102
秋 田 (6)	87,600	△ 200	100	602	1.90	566	541	105
山 形 (7)	64,700	200	100	622	1.90	592	568	104
福 島 (8)	65,300	△ 500	99	562	1.85	544	533	102
茨 城 (9)	67,800	△ 500	99	531	1.85	519	505	103
栃 木 (10)	59,200	0	100	538	1.85	520	515	101
群 馬 (11)	15,500	0	100	496	1.80	481	482	100
埼 玉 (12)	31,900	△ 100	100	496	1.80	487	477	102
千 葉 (13)	55,400	△ 600	99	537	1.80	528	534	99
東 京 (14)	124	△ 5	96	400	1.80	394	403	98
神 奈 川 (15)	2,990	△ 50	98	474	1.80	464	477	97
新 潟 (16)	119,500	300	100	558	1.85	542	527	103
富 山 (17)	37,100	△ 100	100	556	1.90	535	519	103
石 川 (18)	24,800	△ 200	99	530	1.85	515	509	101
福 井 (19)	25,100	0	100	518	1.90	482	486	99
山 梨 (20)	4,880	△ 10	100	529	1.80	516	532	97
長 野 (21)	31,800	△ 200	99	606	1.85	590	598	99
岐 阜 (22)	22,500	0	100	470	1.80	459	476	96
静 岡 (23)	15,500	△ 200	99	478	1.80	469	511	92
愛 知 (24)	27,400	△ 100	100	490	1.85	469	491	96
三 重 (25)	27,100	△ 200	99	479	1.85	458	479	96
滋 賀 (26)	31,100	△ 600	98	509	1.90	475	483	98
京 都 (27)	14,300	△ 100	99	501	1.85	484	494	98
大 阪 (28)	4,700	△ 150	97	472	1.80	448	479	94
兵 庫 (29)	36,500	△ 300	99	477	1.85	455	477	95
奈 良 (30)	8,480	△ 10	100	482	1.80	462	500	92
和 歌 山 (31)	6,250	△ 110	98	462	1.80	446	486	92
鳥 取 (32)	12,900	200	102	512	1.85	497	495	100
島 根 (33)	17,100	△ 200	99	511	1.90	476	483	99
岡 山 (34)	29,800	△ 300	99	505	1.85	475	501	95
広 島 (35)	22,600	△ 100	100	499	1.85	475	508	94
山 口 (36)	18,900	△ 400	98	386	1.85	350	481	73
徳 島 (37)	11,000	△ 300	97	476	1.80	464	462	100
早期栽培 (38)	4,260	△ 80	98	453	1.80	443	453	98
普通栽培 (39)	6,710	△ 230	97	492	1.80	478	467	102
香 川 (40)	11,700	△ 300	98	496	1.80	480	478	100
愛 媛 (41)	13,400	△ 200	99	474	1.85	429	469	91
高 知 (42)	11,300	△ 100	99	433	1.80	417	447	93
早期栽培 (43)	6,380	△ 60	99	454	1.80	442	472	94
普通栽培 (44)	4,950	△ 30	99	407	1.80	387	415	93
福 岡 (45)	34,900	△ 100	100	416	1.85	365	459	80
佐 賀 (46)	23,900	△ 200	99	436	1.85	394	488	81
長 崎 (47)	11,100	△ 300	97	422	1.80	397	464	86
熊 本 (48)	33,300	0	100	470	1.85	428	480	89
大 分 (49)	20,200	△ 400	98	403	1.80	369	477	77
宮 崎 (50)	16,000	△ 100	99	475	1.80	457	482	95
早期栽培 (51)	6,140	△ 160	97	469	1.80	459	470	98
普通栽培 (52)	9,870	90	101	479	1.80	457	490	93
鹿 児 島 (53)	19,300	△ 200	99	458	1.80	442	470	94
早期栽培 (54)	4,450	80	102	443	1.80	431	443	97
普通栽培 (55)	14,900	△ 300	98	462	1.80	444	478	93
沖 縄 (56)	650	△ 27	96	322	1.80	312	299	104
第一期稲 (57)	479	△ 27	95	367	1.80	359	351	102
第二期稲 (58)	171	0	100	197	1.80	174	146	119

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。  
 2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。  
 3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）			参 考		
実 数 ⑦=①×②	前年産との比較		主 食 用 作 付 面 積 ⑧	収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑨=⑧×②	
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,763,000	1,000	100	1,366,000	7,226,000	(1)
594,400	6,300	101	95,300	553,700	(2)
283,900	1,700	101	38,300	240,500	(3)
278,700	△ 1,100	100	48,200	266,500	(4)
377,000	100	100	64,500	356,000	(5)
527,400	600	100	75,300	453,300	(6)
402,400	△ 2,000	100	56,500	351,400	(7)
367,000	△ 1,500	100	59,200	332,700	(8)
360,000	15,800	105	65,500	347,800	(9)
318,500	7,100	102	54,900	295,400	(10)
76,900	1,600	102	13,600	67,500	(11)
158,200	4,000	103	30,600	151,800	(12)
297,500	8,500	103	52,500	281,900	(13)
496	△ 23	96	124	496	(14)
14,200	△ 100	99	2,990	14,200	(15)
666,800	20,700	103	106,700	595,400	(16)
206,300	600	100	33,200	184,600	(17)
131,400	△ 1,600	99	22,600	119,800	(18)
130,000	△ 500	100	23,300	120,700	(19)
25,800	△ 700	97	4,800	25,400	(20)
192,700	△ 5,700	97	30,700	186,000	(21)
105,800	△ 2,700	98	21,400	100,600	(22)
74,100	△ 7,100	91	15,400	73,600	(23)
134,300	△ 2,900	98	26,400	129,400	(24)
129,800	△ 400	100	26,700	127,900	(25)
158,300	△ 3,100	98	29,700	151,200	(26)
71,600	△ 1,100	98	13,800	69,100	(27)
22,200	△ 2,100	91	4,700	22,200	(28)
174,100	△ 8,800	95	34,800	166,000	(29)
40,900	△ 2,800	94	8,430	40,600	(30)
28,900	△ 2,500	92	6,250	28,900	(31)
66,000	700	101	12,800	65,500	(32)
87,400	△ 100	100	16,800	85,800	(33)
150,500	△ 5,100	97	28,900	145,900	(34)
112,800	△ 500	100	22,000	109,800	(35)
73,000	△ 18,500	80	17,800	68,700	(36)
52,400	0	100	10,700	50,900	(37)
19,300	△ 500	97	...	...	(38)
33,000	400	101	...	...	(39)
58,000	1,500	103	11,600	57,500	(40)
63,500	△ 400	99	13,300	63,000	(41)
48,900	1,000	102	11,200	48,500	(42)
29,000	△ 300	99	...	...	(43)
20,100	1,400	107	...	...	(44)
145,200	△ 13,700	91	34,400	143,100	(45)
104,200	32,400	145	23,400	102,000	(46)
46,800	△ 5,100	90	11,000	46,400	(47)
156,500	△ 4,300	97	32,300	151,800	(48)
81,400	△ 8,200	91	20,000	80,600	(49)
76,000	1,100	101	14,300	67,900	(50)
28,800	△ 100	100	...	...	(51)
47,300	1,400	103	...	...	(52)
88,400	△ 100	100	17,800	81,500	(53)
19,700	600	103	...	...	(54)
68,800	△ 800	99	...	...	(55)
2,090	90	105	630	2,030	(56)
1,760	90	105	...	...	(57)
337	16	105	...	...	(58)

4 （参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別の④10a当たり収量、⑤10a当たり年収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

## 2 令和2年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）

全 都 道 府 県	1㎡当たり 株数		1株当たり 有効穂数		1㎡当たり 有効穂数		1穂当たり もみ数		1㎡当たり 全もみ数		千もみ 当たり収量	
	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比
	株	%	本	%	本	%	粒	%	百粒	%	g	%
全 国 (1)	17.2	99	23.1	100	397	99	76.8	103	305	102	17.9	98
北 海 道 (2)	21.9	99	24.6	98	538	96	64.5	107	347	103	17.2	102
青 森 (3)	19.6	100	22.6	106	442	105	81.2	101	359	107	17.9	99
岩 手 (4)	17.4	99	25.9	106	450	104	67.1	101	302	105	18.7	98
宮 城 (5)	17.2	101	26.0	99	448	100	67.9	103	304	102	18.6	100
秋 田 (6)	18.8	99	23.7	106	445	105	73.3	100	326	104	18.8	100
山 形 (7)	19.3	99	26.4	108	509	108	66.8	99	340	106	18.7	98
福 島 (8)	16.8	97	24.0	105	404	102	77.0	102	311	103	18.5	99
茨 城 (9)	15.7	98	24.1	101	378	98	81.0	101	306	99	17.7	102
栃 木 (10)	17.1	99	20.8	99	356	99	87.6	103	312	102	17.6	98
群 馬 (11)	16.5	97	20.5	95	338	93	85.2	105	288	98	17.5	101
埼 玉 (12)	16.1	99	22.8	100	367	98	80.9	104	297	102	17.4	101
千 葉 (13)	15.9	99	24.2	100	384	99	81.5	103	313	102	17.5	97
東 京 (14)	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc
神 奈 川 (15)	16.9	98	18.5	94	312	92	83.3	102	260	94	18.5	102
新 潟 (16)	16.8	100	22.1	97	372	98	83.3	108	310	105	18.6	98
富 山 (17)	19.7	105	19.1	98	377	104	76.7	99	289	102	19.7	99
石 川 (18)	17.9	102	21.7	98	388	99	74.0	100	287	99	18.8	102
福 井 (19)	17.5	99	22.9	101	400	100	73.5	102	294	101	18.0	98
山 梨 (20)	16.6	97	22.7	98	377	95	78.0	103	294	97	18.2	99
長 野 (21)	17.7	98	22.6	97	400	95	83.0	106	332	101	18.6	97
岐 阜 (22)	15.6	97	21.9	98	341	95	77.4	104	264	99	18.2	98
静 岡 (23)	17.2	98	20.4	96	351	94	82.1	108	288	102	17.1	91
愛 知 (24)	16.8	98	21.3	96	358	94	77.9	104	279	98	18.0	99
三 重 (25)	16.1	100	21.9	94	352	94	78.7	103	277	97	17.8	99
滋 賀 (26)	16.8	101	21.3	94	357	94	81.5	102	291	96	17.8	102
京 都 (27)	16.5	100	20.2	97	334	97	84.1	103	281	100	18.1	98
大 阪 (28)	15.0	94	23.3	104	349	98	82.8	103	289	101	16.5	94
兵 庫 (29)	15.4	96	20.6	98	317	94	83.9	105	266	99	18.3	96
奈 良 (30)	15.6	96	22.1	100	344	96	86.0	105	296	101	16.6	93
和 歌 山 (31)	15.6	96	21.5	96	335	93	81.5	104	273	96	17.3	98
鳥 取 (32)	16.1	99	22.6	103	364	101	75.8	100	276	101	19.1	99
島 根 (33)	16.4	99	21.2	100	347	99	84.1	105	292	104	17.8	96
岡 山 (34)	15.1	97	22.5	100	340	97	84.1	104	286	101	18.1	96
広 島 (35)	15.1	96	23.0	101	348	97	81.9	103	285	99	17.9	95
山 口 (36)	16.3	99	21.3	98	348	97	79.9	103	278	99	15.0	82
徳 島 (37)	15.2	96	24.6	104	374	100	77.3	101	289	101	16.7	99
香 川 (38)	15.4	96	23.2	97	357	93	80.4	107	287	100	17.7	101
愛 媛 (39)	15.0	99	23.8	100	357	99	81.8	104	292	103	16.6	93
高 知 (40)	14.3	97	24.7	102	353	99	74.8	104	264	103	16.7	91
福 岡 (41)	16.3	100	21.0	91	342	91	81.6	104	279	95	15.6	91
佐 賀 (42)	16.5	97	22.0	91	363	88	79.3	106	288	93	15.8	92
長 崎 (43)	16.3	99	20.7	90	338	89	80.5	105	272	93	16.1	94
熊 本 (44)	15.3	99	24.2	96	371	95	82.5	107	306	102	15.8	90
大 分 (45)	15.0	97	22.3	95	334	92	85.3	105	285	97	14.7	84
宮 崎 (46)	16.3	98	23.2	97	378	95	77.0	107	291	101	16.6	94
鹿 児 島 (47)	17.4	98	20.2	93	352	92	78.4	107	276	98	17.1	97
沖 縄 (48)	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc

- 注：1 対平年比とは、過年次の作況標本筆結果から作成した各収量構成要素（1㎡当たり株数等）の平年値との対比である。  
 2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県については、作期別（早期栽培・普通栽培）の平均値である。  
 3 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

粗 玄 米		玄 粒		玄 千 粒		10 a 当 たり 粗 玄 米 重		玄 米 重 合		10 a 当 たり 粗 玄 米 重		
本 年	对 平 年 比	本 年	对 平 年 比	本 年	对 平 年 比	本 年	对 平 年 比	本 年	对 平 年 比	本 年	对 平 年 比	
%	%	%	%	g	%	kg	%	%	%	kg	%	
88.5	100	95.9	100	21.0	97	557	99	97.8	100	545	100	(1)
81.6	101	96.5	101	21.9	101	608	105	98.4	101	598	105	(2)
85.5	100	96.7	101	21.6	98	653	105	98.3	100	642	105	(3)
91.7	101	96.4	100	21.2	97	575	103	98.3	100	565	103	(4)
91.1	102	97.5	101	20.9	96	571	101	98.8	101	564	102	(5)
90.8	102	97.0	101	21.4	98	625	104	98.2	100	614	104	(6)
91.5	100	97.4	102	21.0	97	646	104	98.6	101	637	104	(7)
90.0	101	96.1	101	21.4	97	587	102	98.0	100	575	102	(8)
89.9	102	97.5	102	20.3	99	550	100	98.7	101	543	101	(9)
90.7	99	96.8	102	20.0	96	559	99	98.2	101	549	99	(10)
90.6	104	94.6	103	20.4	95	523	98	96.6	101	505	99	(11)
90.2	101	96.6	103	20.0	97	528	102	97.9	102	517	103	(12)
86.9	98	96.7	101	20.8	98	556	98	98.4	101	547	99	(13)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(14)
90.0	99	95.7	103	21.5	100	491	94	98.0	102	481	96	(15)
91.6	100	96.5	101	21.0	97	586	103	98.3	101	576	103	(16)
92.7	101	97.8	101	21.7	99	574	102	99.0	100	568	102	(17)
89.5	103	97.3	101	21.6	99	548	101	98.5	100	540	101	(18)
89.8	100	95.5	101	21.0	98	544	100	97.4	100	530	100	(19)
89.8	99	97.0	102	20.9	99	544	96	98.3	101	535	97	(20)
92.5	101	97.1	101	20.7	95	628	97	98.4	101	618	98	(21)
86.0	101	96.0	100	22.0	96	490	97	98.0	100	480	97	(22)
85.1	96	96.3	99	20.8	95	502	93	98.0	100	492	93	(23)
86.0	100	96.3	100	21.7	99	511	97	98.2	100	502	97	(24)
87.7	100	96.3	101	21.1	99	504	97	98.0	100	494	97	(25)
87.3	102	96.5	102	21.1	98	527	97	98.3	101	518	98	(26)
89.3	100	95.2	100	21.3	98	518	97	98.3	101	509	98	(27)
89.3	100	93.4	100	19.8	94	500	96	95.6	99	478	95	(28)
92.5	102	94.7	100	20.9	95	503	95	97.0	100	488	95	(29)
87.5	101	93.8	98	20.2	94	512	95	95.7	99	490	94	(30)
87.2	101	95.0	101	20.9	95	488	93	96.9	100	473	94	(31)
91.3	102	96.8	101	21.6	96	535	100	98.5	101	527	101	(32)
88.7	100	96.9	101	20.7	95	530	99	98.1	100	520	99	(33)
89.2	99	95.3	100	21.3	96	531	97	97.4	100	517	96	(34)
89.1	101	96.9	100	20.8	94	521	94	98.1	100	511	94	(35)
81.3	91	91.2	96	20.2	94	441	83	94.3	97	416	81	(36)
82.7	99	95.4	100	21.2	101	495	100	97.8	100	484	100	(37)
89.2	98	92.2	100	21.6	102	532	100	95.7	101	509	101	(38)
88.7	99	92.3	98	20.3	96	508	97	95.5	99	485	95	(39)
84.8	95	93.8	98	21.0	99	457	95	96.7	99	442	94	(40)
82.4	95	92.2	99	20.5	96	457	86	95.0	99	434	85	(41)
82.3	96	90.3	98	21.2	98	480	87	94.6	99	454	85	(42)
85.7	100	90.6	96	20.8	98	466	90	94.2	98	439	88	(43)
82.7	94	92.5	99	20.6	98	505	93	95.6	99	483	92	(44)
81.1	93	90.9	97	19.9	94	443	83	94.4	98	418	82	(45)
86.6	99	92.1	97	20.9	99	506	97	95.7	99	484	96	(46)
85.1	98	94.9	99	21.1	99	485	95	97.1	100	471	95	(47)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(48)

4 千もみ当たり収量、玄米千粒重及び10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

### 3 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 都 道 府 県	計	ふるい目幅別重量分布状況					
		1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
		%	%	%	%	%	%
全 国 (1)	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
北 海 道 (2)	100.0	0.5	0.8	1.1	1.7	9.9	86.0
青 森 (3)	100.0	0.5	0.9	1.3	1.8	10.4	85.1
岩 手 (4)	100.0	0.5	0.8	1.4	2.0	9.3	86.0
宮 城 (5)	100.0	0.3	0.9	1.2	2.1	14.0	81.5
秋 田 (6)	100.0	0.4	1.2	1.7	2.7	9.7	84.3
山 形 (7)	100.0	0.4	1.0	1.2	2.3	12.6	82.5
福 島 (8)	100.0	0.4	1.2	1.6	2.5	13.1	81.2
茨 城 (9)	100.0	0.5	0.8	0.9	2.1	14.1	81.6
栃 木 (10)	100.0	0.6	1.0	1.7	2.4	17.3	77.0
群 馬 (11)	100.0	1.2	1.9	3.2	4.2	21.9	67.6
埼 玉 (12)	100.0	0.7	1.2	1.8	2.9	19.9	73.5
千 葉 (13)	100.0	0.7	0.9	1.5	2.4	15.7	78.8
東 京 (14)	100.0	0.6	1.0	1.6	2.4	15.2	79.2
神 奈 川 (15)	100.0	0.8	1.4	1.7	2.6	15.1	78.4
新 潟 (16)	100.0	0.5	1.0	1.4	2.1	12.4	82.6
富 山 (17)	100.0	0.4	0.7	0.9	1.8	9.9	86.3
石 川 (18)	100.0	0.6	1.0	1.2	1.9	10.6	84.7
福 井 (19)	100.0	0.9	1.4	1.8	2.9	14.5	78.5
山 梨 (20)	100.0	0.9	1.5	1.7	3.0	15.9	77.0
長 野 (21)	100.0	0.5	1.0	1.1	2.1	13.2	82.1
岐 阜 (22)	100.0	0.9	1.4	1.9	2.5	12.9	80.4
静 岡 (23)	100.0	0.7	1.1	2.0	3.0	16.5	76.7
愛 知 (24)	100.0	0.8	1.3	2.2	3.1	10.9	81.7
三 重 (25)	100.0	0.9	1.4	2.0	1.7	9.5	84.5
滋 賀 (26)	100.0	0.9	1.5	1.8	2.4	11.4	82.0
京 都 (27)	100.0	0.8	1.1	1.4	2.2	10.1	84.4
大 阪 (28)	100.0	1.7	3.4	5.6	6.8	23.0	59.5
兵 庫 (29)	100.0	0.9	1.8	1.9	3.2	16.0	76.2
奈 良 (30)	100.0	1.3	2.9	3.5	4.7	19.3	68.3
和 歌 山 (31)	100.0	1.2	2.2	2.6	3.1	15.8	75.1
鳥 取 (32)	100.0	0.5	1.2	1.3	2.3	11.2	83.5
島 根 (33)	100.0	0.7	1.3	2.1	2.7	15.0	78.2
岡 山 (34)	100.0	1.0	1.8	3.2	3.9	17.6	72.5
広 島 (35)	100.0	0.9	1.9	2.1	3.0	14.8	77.3
山 口 (36)	100.0	1.9	3.4	3.9	7.1	24.6	59.1
徳 島 (37)	100.0	0.9	1.7	2.4	2.4	13.8	78.8
早 期 栽 培 (38)	100.0	0.8	1.4	1.8	2.0	11.1	82.9
普 通 栽 培 (39)	100.0	1.0	1.8	2.7	2.7	15.4	76.4
香 川 (40)	100.0	1.3	2.0	2.9	3.7	21.1	69.0
愛 媛 (41)	100.0	1.9	3.5	4.0	5.8	22.3	62.5
高 知 (42)	100.0	1.3	2.3	2.9	3.3	17.3	72.9
早 期 栽 培 (43)	100.0	1.0	1.7	2.2	2.8	16.8	75.5
普 通 栽 培 (44)	100.0	1.7	3.1	3.9	4.1	18.1	69.1
福 岡 (45)	100.0	2.5	4.4	5.3	7.9	26.6	53.3
佐 賀 (46)	100.0	2.3	3.5	3.9	6.4	26.0	57.9
長 崎 (47)	100.0	1.9	4.0	4.5	8.5	29.7	51.4
熊 本 (48)	100.0	1.8	3.4	3.7	5.9	25.9	59.3
大 分 (49)	100.0	2.9	5.5	6.5	9.6	31.2	44.3
宮 崎 (50)	100.0	1.3	2.4	3.6	4.9	23.1	64.7
早 期 栽 培 (51)	100.0	0.8	1.3	1.5	2.3	14.9	79.2
普 通 栽 培 (52)	100.0	1.6	3.0	4.9	6.5	28.1	55.9
鹿 児 島 (53)	100.0	1.2	2.3	3.8	4.8	24.3	63.6
早 期 栽 培 (54)	100.0	1.0	1.8	3.3	4.6	25.4	63.9
普 通 栽 培 (55)	100.0	1.3	2.5	4.0	4.9	24.0	63.3
沖 縄 (56)	100.0	0.3	0.7	1.1	1.6	10.3	86.0

注：対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

対平均差							
1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上		
ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	
△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.1	△ 1.3	1.4		(1)
△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 1.2	1.8		(2)
△ 0.1	△ 0.1	0.0	0.0	△ 0.3	0.5		(3)
△ 0.1	△ 0.2	0.0	0.1	△ 2.6	2.8		(4)
△ 0.4	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 1.0	2.5		(5)
△ 0.2	0.0	△ 0.1	0.4	△ 3.5	3.4		(6)
△ 0.2	0.0	△ 0.3	△ 0.6	△ 2.3	3.4		(7)
△ 0.1	△ 0.3	△ 0.3	0.1	△ 0.3	0.9		(8)
△ 0.4	△ 0.8	△ 0.9	△ 1.2	△ 5.3	8.6		(9)
△ 0.4	△ 0.5	△ 0.9	△ 1.0	△ 5.5	8.3		(10)
△ 0.4	0.0	△ 0.7	△ 2.2	△ 3.6	6.9		(11)
△ 0.5	△ 0.8	△ 1.3	△ 1.8	△ 7.0	11.4		(12)
△ 0.2	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.4	△ 1.8	3.4		(13)
△ 0.4	△ 0.5	△ 1.1	△ 1.8	△ 3.6	7.4		(14)
△ 1.0	△ 0.8	△ 1.5	△ 2.6	△ 5.6	11.5		(15)
△ 0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 2.3	3.5		(16)
△ 0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.6	△ 5.3	6.7		(17)
0.1	0.2	0.0	0.0	△ 0.9	0.6		(18)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.2	0.1	△ 0.1		(19)
△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.6	△ 1.3	2.5		(20)
△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.1	0.8	0.1		(21)
0.1	0.1	0.1	0.3	1.5	△ 2.1		(22)
0.1	0.0	0.2	0.4	1.5	△ 2.2		(23)
0.1	0.2	0.5	0.9	△ 1.4	△ 0.3		(24)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.8	△ 3.7	4.7		(25)
0.1	0.1	△ 0.1	0.1	△ 1.8	1.6		(26)
0.1	△ 0.2	△ 0.1	0.3	0.0	△ 0.1		(27)
0.4	1.3	2.0	2.1	3.2	△ 9.0		(28)
0.0	0.2	△ 0.1	0.4	1.2	△ 1.7		(29)
0.5	1.0	1.3	1.6	4.0	△ 8.4		(30)
0.3	0.7	0.7	0.8	2.6	△ 5.1		(31)
△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	0.1	0.5	△ 0.1		(32)
0.1	0.2	0.4	0.8	3.9	△ 5.4		(33)
0.1	0.3	0.6	0.8	1.8	△ 3.6		(34)
0.3	0.6	0.5	1.0	2.6	△ 5.0		(35)
1.0	2.0	1.6	4.3	9.5	△ 18.4		(36)
0.0	0.2	0.2	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.1		(37)
0.1	0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 2.1	2.3		(38)
0.1	0.2	0.3	△ 0.1	0.9	△ 1.4		(39)
0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.6	△ 2.3	3.5		(40)
0.7	1.5	1.2	1.7	3.3	△ 8.4		(41)
0.4	0.9	1.1	0.6	3.6	△ 6.6		(42)
0.3	0.6	0.9	0.8	5.1	△ 7.7		(43)
0.5	1.2	1.4	0.5	1.4	△ 5.0		(44)
1.1	1.6	1.5	3.5	3.9	△ 11.6		(45)
1.1	1.5	1.1	2.9	7.3	△ 13.9		(46)
0.6	1.3	1.0	3.0	3.7	△ 9.6		(47)
0.6	1.1	0.7	1.4	3.6	△ 7.4		(48)
1.2	2.3	2.3	2.8	2.7	△ 11.3		(49)
0.2	0.6	0.6	0.4	△ 1.0	△ 0.8		(50)
0.1	0.1	△ 0.1	△ 0.4	△ 3.7	4.0		(51)
0.3	0.8	1.0	0.9	0.6	△ 3.6		(52)
0.1	0.3	0.7	0.6	2.5	△ 4.2		(53)
0.1	0.2	0.5	0.7	2.0	△ 3.5		(54)
0.2	0.4	0.7	0.6	2.6	△ 4.5		(55)
△ 0.4	△ 0.7	△ 0.9	△ 1.3	△ 3.2	6.5		(56)

#### 4 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量

単位：kg

全 国 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	531	527	520	510	494	418
北 海 道	581	578	573	567	557	500
青 森	628	625	619	611	600	534
岩 手	553	550	546	538	527	476
宮 城	552	550	545	539	527	450
秋 田	602	600	592	582	566	507
山 形	622	620	613	606	592	513
福 島	562	560	553	544	530	456
茨 城	531	528	524	519	508	433
栃 木	538	535	529	520	507	414
群 馬	496	490	481	465	444	335
埼 玉	496	493	487	478	463	365
千 葉	537	533	528	520	507	423
東 京	400	398	394	387	378	317
神 奈 川	474	470	464	456	443	372
新 潟	558	555	550	542	530	461
富 山	556	554	550	545	535	480
石 川	530	527	522	515	505	449
福 井	518	513	506	497	482	407
山 梨	529	524	516	507	491	407
長 野	606	603	597	590	578	498
岐 阜	470	466	459	450	439	378
静 岡	478	475	469	460	445	367
愛 知	490	486	480	469	454	400
三 重	479	475	468	458	450	405
滋 賀	509	504	497	488	475	417
京 都	501	497	491	484	473	423
大 阪	472	464	448	421	389	281
兵 庫	477	473	464	455	440	363
奈 良	482	476	462	445	422	329
和 歌 山	462	456	446	434	420	347
鳥 取	512	509	503	497	485	428
島 根	511	507	501	490	476	400
岡 山	505	500	491	475	455	366
広 島	499	495	485	475	460	386
山 口	386	379	366	350	323	228
徳 島	476	472	464	452	441	375
早期栽培	453	449	443	435	426	376
普通栽培	492	487	478	465	452	376
香 川	496	490	480	465	447	342
愛 媛	474	465	448	429	402	296
高 知	433	427	417	405	391	316
早期栽培	454	449	442	432	419	343
普通栽培	407	400	387	372	355	281
福 岡	416	406	387	365	332	222
佐 賀	436	426	411	394	366	252
長 崎	422	414	397	378	342	217
熊 本	470	462	446	428	400	279
大 分	403	391	369	343	304	179
宮 崎	475	469	457	440	417	307
早期栽培	469	465	459	452	441	371
普通栽培	479	471	457	433	402	268
鹿 児 島	458	453	442	425	403	291
早期栽培	443	439	431	416	396	283
普通栽培	462	456	444	426	403	292
沖 縄	322	321	319	315	310	277

注：ふるい目幅別の10a当たり収量とは、10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

## 5 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全 国 都道府県	ふるい目幅別					
	1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
全 国	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
北 海 道	594,400	591,400	586,700	580,100	570,000	511,200
青 森	283,900	282,500	279,900	276,200	271,100	241,600
岩 手	278,700	277,300	275,100	271,200	265,600	239,700
宮 城	377,000	375,900	372,500	368,000	360,000	307,300
秋 田	527,400	525,300	519,000	510,000	495,800	444,600
山 形	402,400	400,800	396,800	391,900	382,700	332,000
福 島	367,000	365,500	361,100	355,300	346,100	298,000
茨 城	360,000	358,200	355,300	352,100	344,500	293,800
栃 木	318,500	316,600	313,400	308,000	300,300	245,200
群 馬	76,900	76,000	74,500	72,100	68,800	52,000
埼 玉	158,200	157,100	155,200	152,300	147,800	116,300
千 葉	297,500	295,400	292,700	288,300	281,100	234,400
東 京	496	493	488	480	468	393
神 奈 川	14,200	14,100	13,900	13,600	13,300	11,100
新 潟	666,800	663,500	656,800	647,500	633,500	550,800
富 山	206,300	205,500	204,000	202,200	198,500	178,000
石 川	131,400	130,600	129,300	127,700	125,200	111,300
福 井	130,000	128,800	127,000	124,700	120,900	102,100
山 梨	25,800	25,600	25,200	24,700	24,000	19,900
長 野	192,700	191,700	189,800	187,700	183,600	158,200
岐 阜	105,800	104,800	103,400	101,400	98,700	85,100
静 岡	74,100	73,600	72,800	71,300	69,100	56,800
愛 知	134,300	133,200	131,500	128,500	124,400	109,700
三 重	129,800	128,600	126,800	124,200	122,000	109,700
滋 賀	158,300	156,900	154,500	151,700	147,900	129,800
京 都	71,600	71,000	70,200	69,200	67,700	60,400
大 阪	22,200	21,800	21,100	19,800	18,300	13,200
兵 庫	174,100	172,500	169,400	166,100	160,500	132,700
奈 良	40,900	40,400	39,200	37,800	35,800	27,900
和 歌 山	28,900	28,600	27,900	27,200	26,300	21,700
鳥 取	66,000	65,700	64,900	64,000	62,500	55,100
島 根	87,400	86,800	85,700	83,800	81,500	68,300
岡 山	150,500	149,000	146,300	141,500	135,600	109,100
広 島	112,800	111,800	109,600	107,300	103,900	87,200
山 口	73,000	71,600	69,100	66,300	61,100	43,100
徳 島	52,400	51,900	51,000	49,800	48,500	41,300
早期栽培	19,300	19,100	18,900	18,500	18,100	16,000
普通栽培	33,000	32,700	32,100	31,200	30,300	25,200
香 川	58,000	57,200	56,100	54,400	52,300	40,000
愛 媛	63,500	62,300	60,100	57,500	53,800	39,700
高 知	48,900	48,300	47,100	45,700	44,100	35,600
早期栽培	29,000	28,700	28,200	27,600	26,800	21,900
普通栽培	20,100	19,800	19,100	18,400	17,500	13,900
福 岡	145,200	141,600	135,200	127,500	116,000	77,400
佐 賀	104,200	101,800	98,200	94,100	87,400	60,300
長 崎	46,800	45,900	44,000	41,900	38,000	24,100
熊 本	156,500	153,700	148,400	142,600	133,300	92,800
大 分	81,400	79,000	74,600	69,300	61,500	36,100
宮 崎	76,000	75,000	73,200	70,500	66,700	49,200
早期栽培	28,800	28,600	28,200	27,800	27,100	22,800
普通栽培	47,300	46,500	45,100	42,800	39,700	26,400
鹿 児 島	88,400	87,300	85,300	81,900	77,700	56,200
早期栽培	19,700	19,500	19,100	18,500	17,600	12,600
普通栽培	68,800	67,900	66,200	63,400	60,100	43,600
沖 縄	2,090	2,080	2,070	2,050	2,010	1,800

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。



## 6 水稲における農家等が使用したふるい目幅の分布

【令和2年産水稲作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全 国 都 道 府 県	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
全 国	100.0	0.1	2.3	24.8	37.6	34.5	0.7
北 海 道	100.0	-	-	-	19.2	77.9	2.9
青 森	100.0	-	-	-	0.9	99.1	-
岩 手	100.0	-	0.3	0.6	2.4	96.7	-
宮 城	100.0	-	-	-	4.4	95.6	-
秋 田	100.0	-	-	0.9	17.5	81.0	0.6
山 形	100.0	-	-	0.3	15.9	83.2	0.6
福 島	100.0	-	-	2.6	59.0	38.4	-
茨 城	100.0	-	0.4	15.8	82.3	1.5	-
栃 木	100.0	-	-	6.0	93.0	1.0	-
群 馬	100.0	0.8	5.4	87.5	4.7	0.8	0.8
埼 玉	100.0	-	30.2	61.6	7.7	0.5	-
千 葉	100.0	-	2.5	87.4	8.7	0.7	0.7
東 京	100.0	-	50.0	50.0	-	-	-
神 奈 川	100.0	-	12.1	81.9	3.0	3.0	-
新 潟	100.0	0.2	0.5	2.6	63.9	30.0	2.8
富 山	100.0	-	-	0.9	9.5	87.3	2.3
石 川	100.0	-	-	0.4	46.2	53.4	-
福 井	100.0	-	-	1.3	2.1	96.6	-
山 梨	100.0	-	7.0	37.2	55.8	-	-
長 野	100.0	-	-	10.4	79.3	9.2	1.1
岐 阜	100.0	0.6	1.1	46.4	49.7	1.1	1.1
静 岡	100.0	-	8.4	37.1	53.3	0.6	0.6
愛 知	100.0	-	0.5	7.8	63.0	28.7	-
三 重	100.0	-	-	17.5	76.6	5.5	0.4
滋 賀	100.0	-	0.5	10.6	39.6	49.3	-
京 都	100.0	-	-	28.9	51.9	19.2	-
大 阪	100.0	1.5	23.9	67.1	6.0	1.5	-
兵 庫	100.0	0.4	4.7	42.3	42.7	3.0	6.9
奈 良	100.0	1.9	5.7	74.3	18.1	-	-
和 歌 山	100.0	-	34.6	63.5	-	1.9	-
鳥 取	100.0	0.8	0.8	3.3	93.5	1.6	-
島 根	100.0	-	0.5	2.0	9.6	87.4	0.5
岡 山	100.0	-	0.4	44.5	53.5	0.4	1.2
広 島	100.0	-	0.5	25.9	70.7	2.9	-
山 口	100.0	0.5	-	1.1	79.5	18.9	-
徳 島	100.0	0.6	14.2	76.2	9.0	-	-
香 川	100.0	-	8.1	82.5	9.4	-	-
愛 媛	100.0	-	1.3	55.5	42.6	0.6	-
高 知	100.0	-	0.7	88.0	11.3	-	-
福 岡	100.0	-	-	17.0	81.5	1.5	-
佐 賀	100.0	-	-	0.5	59.6	39.4	0.5
長 崎	100.0	2.2	8.8	56.0	27.5	5.5	-
熊 本	100.0	0.4	1.1	47.4	51.1	-	-
大 分	100.0	-	1.0	39.3	59.7	-	-
宮 崎	100.0	-	-	99.5	0.5	-	-
鹿 児 島	100.0	-	-	97.6	2.4	-	-
沖 縄	100.0	-	16.7	83.3	-	-	-

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稲作況標本（基準）筆農家を使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

## 7 令和2年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況

単位:%

全 国 ・ 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.4	0.7	2.0	8.1	25.0	39.0	21.0	3.6	0.2
北 海 道	100.0	-	-	0.2	0.7	12.8	37.2	44.1	5.0	-
青 森	100.0	-	0.3	0.3	2.4	5.8	23.7	39.9	25.5	2.1
岩 手	100.0	-	0.6	1.5	3.5	13.2	46.5	33.5	1.2	-
宮 城	100.0	-	-	0.3	3.6	13.9	49.8	31.8	0.6	-
秋 田	100.0	-	-	-	1.3	8.1	27.8	50.9	11.9	-
山 形	100.0	-	-	0.3	1.6	5.0	25.0	45.9	20.3	1.9
福 島	100.0	-	-	-	2.0	13.3	49.9	28.0	6.5	0.3
茨 城	100.0	-	-	0.4	3.2	19.6	60.0	16.1	0.7	-
栃 木	100.0	-	-	0.4	2.9	21.4	51.0	21.8	2.5	-
群 馬	100.0	-	-	-	13.6	39.3	27.1	19.3	0.7	-
埼 玉	100.0	-	-	2.2	13.3	29.4	39.5	15.0	0.6	-
千 葉	100.0	-	0.4	0.4	5.0	19.3	49.5	23.9	1.5	-
東 京	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
神 奈 川	100.0	-	-	1.7	16.7	36.7	36.5	6.7	1.7	-
新 潟	100.0	0.2	-	0.2	1.6	12.3	48.0	35.0	2.5	0.2
富 山	100.0	0.5	-	0.5	0.9	16.8	44.5	34.5	2.3	-
石 川	100.0	-	-	-	3.2	24.1	53.6	18.6	0.5	-
福 井	100.0	-	-	-	4.8	25.8	56.7	12.7	-	-
山 梨	100.0	-	-	2.5	8.8	21.3	42.4	17.5	7.5	-
長 野	100.0	-	0.4	0.4	2.6	6.9	28.1	44.0	16.1	1.5
岐 阜	100.0	-	0.5	1.1	15.2	38.7	35.3	9.2	-	-
静 岡	100.0	-	-	0.6	15.0	38.1	36.9	9.4	-	-
愛 知	100.0	-	-	1.4	5.7	37.1	47.7	8.1	-	-
三 重	100.0	-	0.9	1.7	12.6	37.8	37.4	8.3	1.3	-
滋 賀	100.0	-	0.5	0.5	5.2	31.0	49.0	13.3	0.5	-
京 都	100.0	-	0.7	2.1	4.3	35.0	45.8	12.1	-	-
大 阪	100.0	-	-	2.0	16.0	38.0	38.0	6.0	-	-
兵 庫	100.0	-	-	1.7	9.6	45.7	37.8	5.2	-	-
奈 良	100.0	-	-	3.0	11.0	38.0	37.0	11.0	-	-
和 歌 山	100.0	-	2.0	5.0	13.0	41.0	33.0	5.0	1.0	-
鳥 取	100.0	-	-	4.0	8.7	23.5	39.0	22.8	2.0	-
島 根	100.0	-	-	0.5	10.3	28.7	45.1	12.3	3.1	-
岡 山	100.0	-	0.8	2.9	7.5	31.7	39.1	16.7	1.3	-
広 島	100.0	0.5	0.5	2.7	12.3	30.0	32.7	17.7	2.7	0.9
山 口	100.0	6.7	7.8	8.3	17.8	30.4	25.6	2.8	0.6	-
徳 島	100.0	-	2.0	3.3	12.0	38.0	34.0	10.7	-	-
香 川	100.0	0.7	-	-	14.0	32.0	38.6	12.0	2.7	-
愛 媛	100.0	-	1.3	4.0	15.3	34.7	36.0	8.0	0.7	-
高 知	100.0	0.6	0.6	6.9	20.6	43.1	26.3	1.9	-	-
福 岡	100.0	3.8	0.8	6.2	22.7	41.9	20.8	3.8	-	-
佐 賀	100.0	1.0	2.9	5.7	19.0	37.1	31.0	3.3	-	-
長 崎	100.0	3.4	6.8	8.1	10.8	37.1	29.7	4.1	-	-
熊 本	100.0	0.4	1.1	7.9	12.6	30.0	39.3	8.3	0.4	-
大 分	100.0	2.2	3.8	11.5	27.3	27.3	23.0	3.8	1.1	-
宮 崎	100.0	0.5	0.5	1.9	14.3	39.9	34.8	7.6	0.5	-
鹿 児 島	100.0	0.5	1.5	4.5	14.5	40.0	37.5	1.5	-	-
沖 縄	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

## 8 令和2年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数		
北海道 (106)	石狩	106	群馬 (100)	中毛	100		
	南空知	106		北毛	102		
	北空知	107		東毛	99		
	上川	107		埼玉 (102)	東部	102	
	留萌	107			西部	101	
	渡島	102			千葉 (99)	京葉	100
	檜山	102				九十九里	99
	後志	103				南房総	97
	胆振	108					
	日高	108					
	オホーツク・十勝	107	東京 (98)	-	98		
青森 (105)	青森	105	神奈川 (97)	-	97		
	津軽	105	新潟 (103)	岩船	102		
	南部・下北	105		下越北	100		
岩手 (103)	北上川上流	103		下越南	101		
	北上川下流	102		中越	102		
	東部	104		上魚沼	107		
	北部	104		佐越渡	107		
宮城 (102)	南部	102		富山 (103)	加賀	101	
	中部	102	能登		101		
	北中部	102	福井 (99)		嶺北	99	
	東部	103			嶺南	100	
秋田 (105)	県北	105		山梨 (97)	-	97	
	県中	104	長野 (99)		東南	97	
	県南	105			南信	99	
	山形 (104)	村山			104	中北	99
最上		102		岐阜 (96)	西濃	96	
置賜		103	中濃		95		
庄内		105	東濃		98		
福島 (102)	中通り	102	飛騨		99		
	浜通り	103	静岡 (92)	東部	90		
	会津	102		西部	94		
	茨城 (103)	北部		103			
鹿行部		104					
南西部		102					
西部		103					
栃木 (101)	北部	100					
	中部	101					
	南部	104					

注：1 作況指数は、10a 当たり平年収量に対する10a 当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	
愛知 (96)	尾張	96	高知 (93)	中東部	93	
	西三河	96		西部	96	
	東三河	95				
三重 (96)	北勢	96	福岡 (80)	福岡部	80	
	中勢	95		北東部	81	
	南勢	93		筑後	78	
	伊賀	97				
滋賀 (98)	湖北	98	佐賀 (81)	佐賀浦	79	
	湖南	98			87	
京都 (98)	南部	98	長崎 (86)	南部	92	
	北部	98		北部	78	
大阪 (94)	-	94		熊本 (89)	五島	67
	兵庫	95			壱岐・対馬	81
	淡路	96	県北		91	
奈良 (92)	-	92	大分 (77)	阿蘇	89	
				県南	87	
和歌山 (92)	-	92		宮崎 (95)	天草	85
			北部		77	
鳥取 (100)	東部	100	鹿児島 (94)		北湾	67
	西部	100		南部	84	
島根 (99)	出雲	98		沖縄 (104)	日田	88
	石見	99	広域沿海		96	
岡山 (95)	南部	93	薩摩半島		霧島	94
	中北部	97		山間	93	
広島 (94)	南部	90		鹿児島	出水	95
	北部	96	薩摩		91	
山口 (73)	東部	83	鹿児島		伊佐	96
	西部	67		始良	96	
	長北	84		大隅半島	95	
徳島 (100)	北部	102	鹿児島	熊毛・大島	95	
	南部	96				
香川 (100)	-	100		鹿児島	沖繩諸島	107
			八重山		103	
愛媛 (91)	東予	86				
	中予	96				
	南予	94				

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は、早期栽培（第一期稲）と普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

## 9 令和2年産水稻の玄米品位の状況

単位：%

全国 農業地域	区分	整粒	未熟粒		被害粒	死米・着色粒	
				乳白粒・腹白粒			
全 国	重量割合	68.6	24.9	2.9	6.5	0.7	
	前年値	68.4	24.2	4.2	7.4	0.9	
	対前年差(ポイント)	0.2	0.7	△ 1.3	△ 0.9	△ 0.2	
北 海 道	重量割合	69.7	23.0	3.4	7.3	0.5	
	前年値	65.2	26.8	4.7	8.1	1.3	
	対前年差(ポイント)	4.5	△ 3.8	△ 1.3	△ 0.8	△ 0.8	
東 北	重量割合	74.8	21.3	1.4	3.9	0.6	
	前年値	74.0	18.4	2.9	7.5	0.5	
	対前年差(ポイント)	0.8	2.9	△ 1.5	△ 3.6	0.1	
北 陸	重量割合	67.6	24.5	3.1	7.9	0.8	
	前年値	64.4	23.8	6.5	11.8	1.0	
	対前年差(ポイント)	3.2	0.7	△ 3.4	△ 3.9	△ 0.2	
関東・東山	重量割合	65.0	25.2	2.1	9.8	0.8	
	前年値	70.6	23.7	3.6	5.8	0.7	
	対前年差(ポイント)	△ 5.6	1.5	△ 1.5	4.0	0.1	
東 海	重量割合	67.2	26.6	2.5	6.2	1.0	
	前年値	63.9	29.9	5.2	6.3	1.4	
	対前年差(ポイント)	3.3	△ 3.3	△ 2.7	△ 0.1	△ 0.4	
近 畿	重量割合	63.6	28.3	4.9	8.1	0.5	
	前年値	66.1	26.3	4.4	7.6	0.6	
	対前年差(ポイント)	△ 2.5	2.0	0.5	0.5	△ 0.1	
中 国	重量割合	70.3	26.4	4.1	3.3	0.5	
	前年値	67.6	27.8	5.4	4.7	1.4	
	対前年差(ポイント)	2.7	△ 1.4	△ 1.3	△ 1.4	△ 0.9	
四 国	重量割合	68.6	28.0	4.9	3.4	0.8	
	前年値	64.8	30.8	4.0	4.6	1.8	
	対前年差(ポイント)	3.8	△ 2.8	0.9	△ 1.2	△ 1.0	
九 州	重量割合	59.7	33.1	5.5	7.2	1.8	
	前年値	61.7	32.7	3.5	5.6	1.5	
	対前年差(ポイント)	△ 2.0	0.4	2.0	1.6	0.3	

注：1 作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものである(九州には沖縄県のデータを含む。)  
 2 当該品位分析は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。  
 なお、前年値は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

## 10 令和2年産水稻の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	被害率	
			実数	対前年差
	ha	t	%	ポイント
冷 害	47,000	8,720	0.1	△ 0.1
日 照 不 足	1,235,000	238,100	3.0	0.0
高 温 障 害	568,400	63,200	0.8	△ 0.4
いもち病	294,200	78,200	1.0	0.3
ウンカ	128,400	70,600	0.9	0.4
カメムシ	140,700	17,000	0.2	0.0

## 11 令和2年産陸稲の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県	作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子 実 用)	(参 考) 10 a 当たり 平均収量対比
	ha	kg	t	%
全 国	636	236	1,500	100
北 海 道	0	…	…	nc
青 森	0	…	…	nc
岩 手	0	…	…	nc
宮 城	-	-	-	nc
秋 田	-	-	-	-
山 形	-	-	-	-
福 島	1	…	…	nc
茨 城	447	245	1,100	101
栃 木	165	211	348	91
群 馬	x	…	…	nc
埼 玉	0	…	…	nc
千 葉	19	…	…	nc
東 京	1	…	…	nc
神 奈 川	x	…	…	nc
新 潟	x	…	…	nc
富 山	-	-	-	nc
石 川	x	…	…	nc
福 井	-	-	-	nc
山 梨	-	-	-	nc
長 野	-	-	-	nc
岐 阜	-	-	-	nc
静 岡	0	…	…	nc
愛 知	-	-	-	nc
三 重	-	-	-	-
滋 賀	-	-	-	nc
京 都	-	-	-	nc
大 阪	-	-	-	nc
兵 庫	-	-	-	nc
奈 良	-	-	-	nc
和 歌 山	-	-	-	nc
鳥 取	-	-	-	nc
島 根	-	-	-	nc
岡 山	-	-	-	nc
広 島	-	-	-	nc
山 口	-	-	-	nc
徳 島	-	-	-	nc
香 川	-	-	-	nc
愛 媛	-	-	-	nc
高 知	-	-	-	nc
福 岡	-	-	-	nc
佐 賀	-	-	-	nc
長 崎	-	-	-	-
熊 本	-	-	-	-
大 分	-	-	-	-
宮 崎	0	…	…	nc
鹿 児 島	-	-	-	-
沖 縄	-	-	-	nc

注：1 陸稲については、平成30年産から、調査の範囲を全国から主産県に変更し、作付面積調査にあつては3年、収穫量調査にあつては6年ごとに全国調査を実施することとした。令和2年産の収穫量調査は主産県調査年であり、全国調査を行った平成29年産の調査結果に基づき、全国値を推計している。

なお、主産県とは、平成29年産における全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県である。

2 (参考) 10 a 当たり平均収量対比とは、10 a 当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10 a 当たり収量の比率である。

## (7) 農産物、工業品及び金融商品等の動向

### ア 取引価格

図 1-1 毎日の値動き（金（標準））H23. 8. 8～H29. 8. 7



図 1-2 毎日の値動き（金（標準））H29. 8. 8～R3. 2. 26



- 注： 1 平成 23 年 8 月 8 日から令和 3 年 2 月 26 日までの期先限月の帳入値。  
 2 東京商品取引所HPヒストリカルデータ中の「約定値段・出来高・取組高」及び大阪取引所HP大阪取引所日報中の「商品先物取引」をもとに農林水産省において作成。  
 3 令和 2 年 7 月 27 日に、東京商品取引所における貴金属市場の商品は大阪取引所に移管された。  
 4 価格は 1 g。

図 2-1 毎日の値動き（プラツドバイ原油）H23. 8. 8～H29. 8. 7



図2-2 毎日の値動き（プラッツドバイ原油）H29. 8. 8～R3. 2. 26



注：1 平成23年8月8日から令和3年2月26日までの期先限月の帳入値。  
 2 東京商品取引所HPヒストリカルデータ中の「約定値段・出来高・取組高」をもとに農林水産省において作成。  
 3 価格は1k1。

## イ 出来高の動向

図1-1 毎日の出来高の動き（金（標準）、プラッツドバイ原油）H23. 8. 8～H29. 8. 7

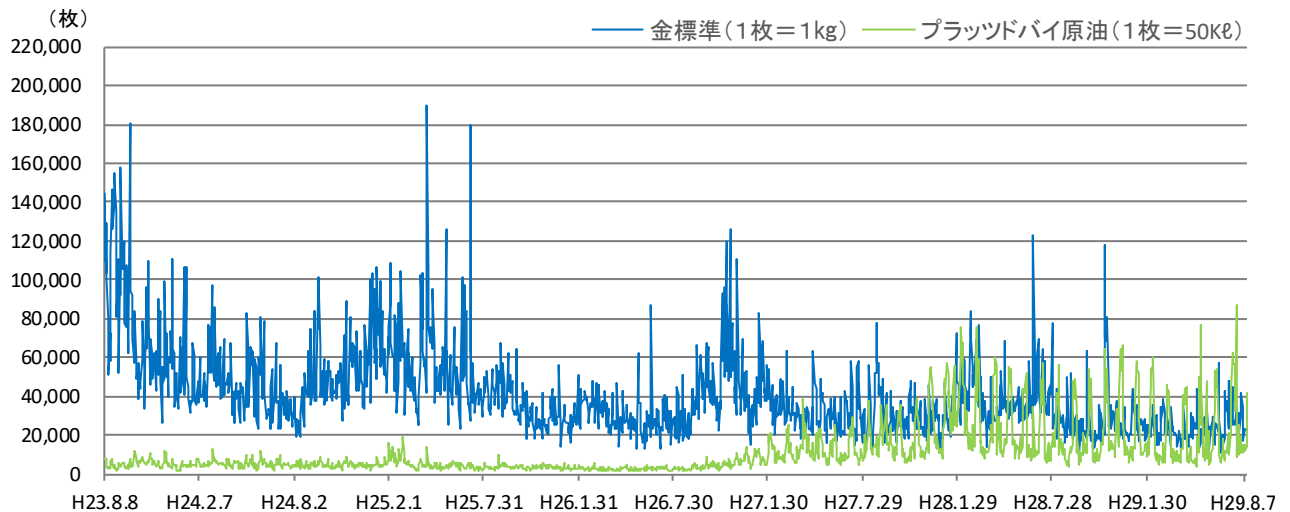
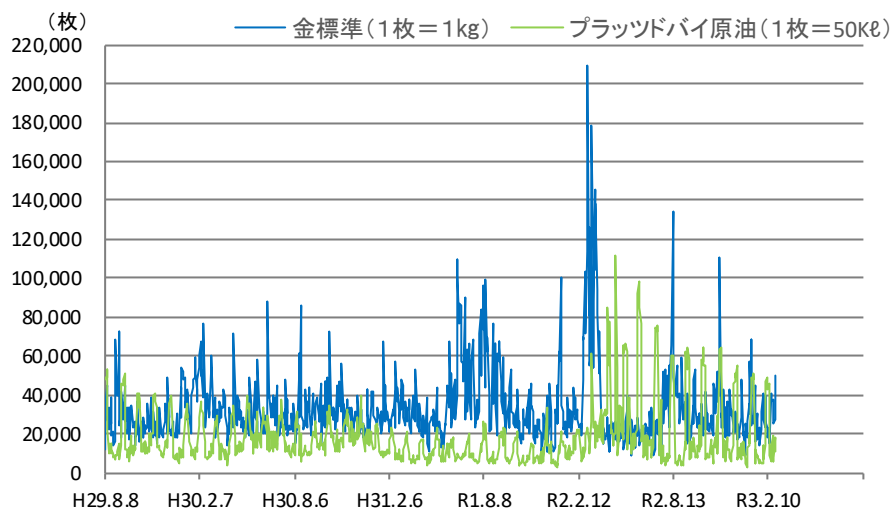


図1-2 毎日の出来高の動き（金（標準）、プラッツドバイ原油）H29. 8. 8～R3. 2. 26



注：1 平成23年8月8日から令和3年2月26日までの金（標準）及びプラッツドバイ原油の毎日の出来高。  
 2 東京商品取引所HPヒストリカルデータ中の「約定値段・出来高・取組高」及び大阪取引所HP大阪取引所日報中の「商品先物取引」をもとに農林水産省において作成。  
 3 令和2年7月27日に、東京商品取引所における貴金属市場の商品は大阪取引所に移管された。



図 2-1 毎月の出来高の動き（金）H23. 8～H29. 7

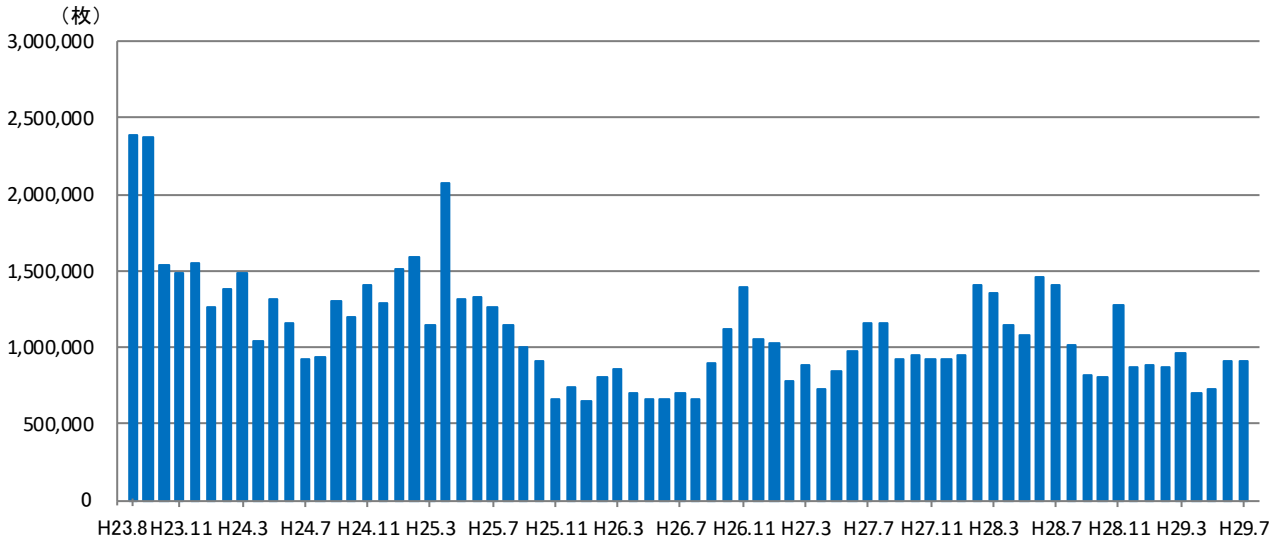
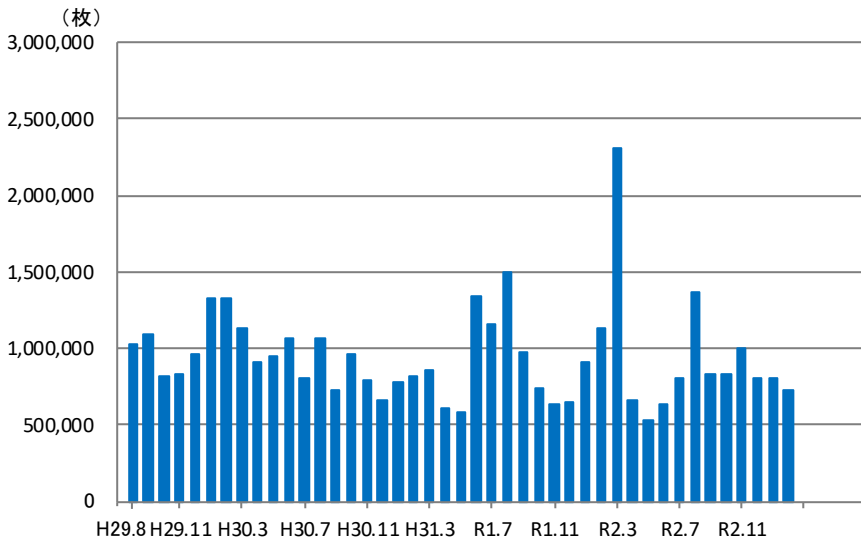


図 2-2 毎月の出来高の動き（金）H29. 8～R3. 2



- 注：1 平成 23 年 8 月から令和 3 年 2 月までの金（標準）、金ミニ、ゴールドスポット、金現物の月間出来高合計。  
 2 平成 23 年 8 月については、8 月 8 日～31 日までの出来高合計。  
 3 東京商品取引所HPヒストリカルデータ中の「約定値段・出来高・取組高」及び大阪取引所HP月間相場表中の「商品先物取引」をもとに農林水産省において作成。  
 4 令和 2 年 7 月 27 日に、東京商品取引所における貴金属市場の商品は大阪取引所に移管された。

図 3-1 農産物の毎月の出来高の動き（東京商品取引所）H23. 8～H29. 7

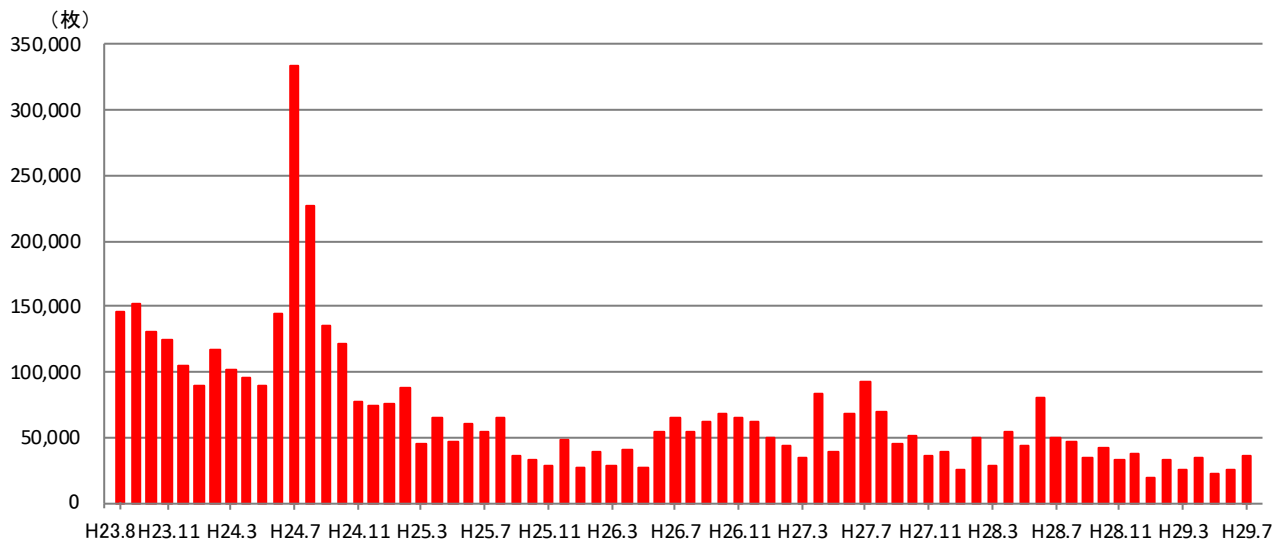
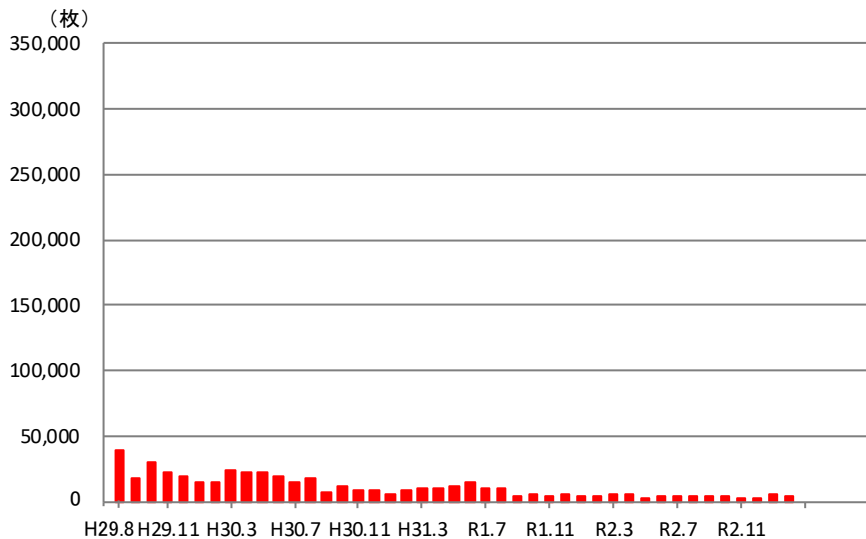


図3-2 農産物の毎月の出来高の動き（東京商品取引所及び大阪取引所）H29.8~R3.2



- 注：1 平成23年8月から令和3年2月までの月間出来高合計。  
 2 平成23年8月8日から平成25年2月8日までは東京穀物商品取引所、平成25年2月12日から令和2年7月22日までは東京商品取引所、令和2年7月27日から令和3年2月26日までは大阪取引所における農産物の出来高。  
 3 平成23年8月については、8月8日～31日までの出来高合計。  
 4 平成25年2月12日に、東京穀物商品取引所の農産物市場は、大阪堂島商品取引所（米穀）及び東京商品取引所（とうもろこし、一般大豆、小豆及び粗糖）に移管された。

ウ 株価・為替

図1-1 毎日の株価の値動き（日経平均株価（225種））H23.8.8~H29.8.7

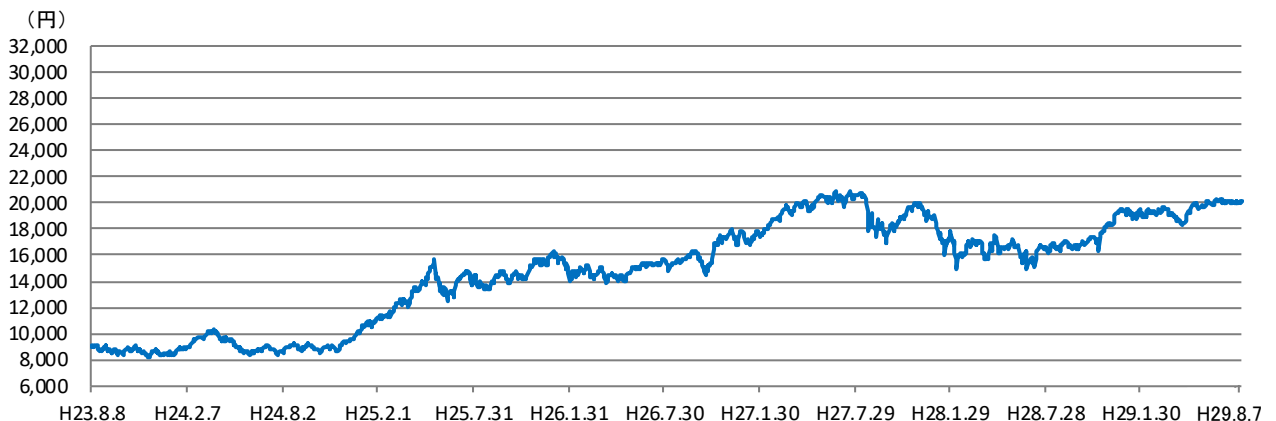


図1-2 毎日の株価の値動き（日経平均株価（225種））H29.8.8~R3.2.26



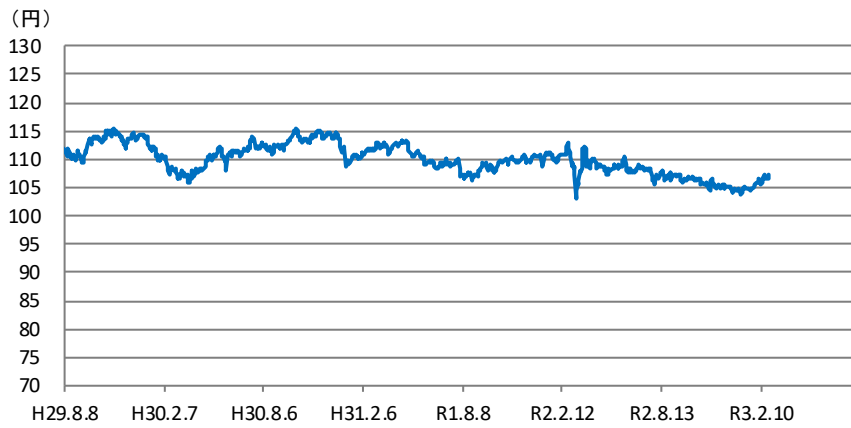
出典：（C）日本経済新聞

注：平成23年8月8日から令和3年2月26日までの日経平均株価（東京証券取引所第1部上場企業から選定された225銘柄で構成）の終値。

図 2-1 毎日の為替の値動き（対米ドル、T T S）H23. 8. 8～H29. 8. 7



図 2-2 毎日の為替の値動き（対米ドル、T T S）H29. 8. 8～R3. 2. 26



出典： 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社HP「過去の外国為替相場一覧表」  
 注： 平成23年8月8日から令和3年2月26日までの三菱東京UFJ銀行公表のT T S  
 （円貨から外貨預金に預け入れるときの換算相場）。



## 4 參考資料



## (1) 米の試験上場に係るこれまでの主な経過

- 平成23年3月8日 ・東京穀物商品取引所及び関西商品取引所が米の試験上場を認可申請
- 平成23年7月1日 ・米の試験上場を認可
- 平成23年8月8日 ・取引開始
- 平成24年5月29日 ・東京穀物商品取引所が農産物市場の移管の方針を公表  
平成25年2月を目途に、大豆等を東京工業品取引所に、米穀を関西商品取引所に移管
- 平成24年12月14日 ・関西商品取引所から大阪堂島商品取引所への名称変更を認可（平成25年2月12日に変更）
- 平成25年2月12日 ・国内の3つの商品取引所を2つの商品取引所に再編  
東京穀物商品取引所は2月8日に農産物市場の立会を停止し、平成24年5月公表の再編方針に基づき、大豆等を東京商品取引所（旧東京工業品取引所）に、米穀を大阪堂島商品取引所（旧関西商品取引所）に移管
- 平成25年7月8日 ・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の延長を申請
- 平成25年8月7日 ・米の試験上場の2年間の延長を認可
- 平成26年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成26年10月限以降）について、受渡供用品を農産物検査法に基づく検査規格水稻うるち玄米合格品の全てに拡大するとともに、取引単位を受渡単位と同じ1枚12トンに拡大
- 平成27年4月13日 ・大阪堂島商品取引所が大阪コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を石川及び福井コシヒカリから滋賀及び三重コシヒカリに変更
- 平成27年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を茨城、栃木及び千葉コシヒカリから栃木あさひの夢、群馬あさひの夢、埼玉彩のかがやき、千葉ふさおとめ及び千葉ふさこがねに変更
- 平成27年7月21日 ・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の再延長を申請
- 平成27年8月6日 ・米の試験上場の2年間の再延長を認可
- 平成28年10月21日 ・大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリを追加
- 平成29年7月11日 ・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 平成29年8月4日 ・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
- 平成29年8月7日 ・米の試験上場の2年間の再々延長を認可
- 平成30年10月15日 ・大阪堂島商品取引所が取引方法を板寄せ方式からザラバ方式に変更
- 平成30年10月22日 ・大阪堂島商品取引所が標準品を大阪コメから秋田こまちに変更
- 平成31年3月8日 ・大阪コメの取引を終了
- 令和元年7月16日 ・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 令和元年7月29日 ・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
- 令和元年8月7日 ・米の試験上場の2年間の再々々延長を認可
- 令和2年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が秋田こまちの取引単位を1.02トンに小口化し、標準品に宮城ひとめぼれを追加
- 令和3年2月19日 ・取引単位が12.24トンの秋田こまちの取引を終了
- 令和3年3月19日 ・会員制組織から株式会社への大阪堂島商品取引所の組織変更を認可（令和3年4月1日に変更）
- 令和3年3月22日 ・大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリEXWを追加

## (2) 商品設計の変更等

表 1-1 東京コメの商品設計の変更（平成 26 年 10 月限以降）

事項	平成 26 年 1 月限～9 月限	平成 26 年 10 月限以降
受渡供用品	コシヒカリ（全国） ひとめぼれ（東北） あきたこまち（秋田） はえぬき（山形） きらら 397、ななつぼし（北海道） つがるロマン、まっしぐら（青森）	標準品を除く、農産物検査法に基づく 検査規格水稲うるち玄米合格品
受渡供用品の格差	以下について－200 円 コシヒカリ（福島中通り・浜通り） ひとめぼれ（東北） はえぬき（山形） きらら 397、ななつぼし（北海道） つがるロマン、まっしぐら（青森）	産地・銘柄間の格差を撤廃
取引単位・受渡単位	取引単位：100 俵 受渡単位：200 俵	取引単位：200 俵 受渡単位：200 俵

表 1-2 東京コメの商品設計の変更（平成 27 年 10 月限以降）

	平成 27 年 9 月限まで	平成 27 年 10 月限以降
標準品	コシヒカリ（茨城・栃木・千葉）	あさひの夢（栃木・群馬） 彩のかがやき（埼玉） ふさおとめ・ふさこがね（千葉）

表 1-3 東京コメの指定倉庫の追加（平成 28 年 3 月限以降）

	平成 28 年 2 月限まで	平成 28 年 3 月限以降
受渡場所	東京都、神奈川県、千葉県、茨城県及び 大阪府に所在する指定倉庫	東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、 愛知県及び大阪府に所在する指定倉 庫

表 2-1 大阪コメの商品設計の変更（平成 27 年 10 月限以降）

	平成 27 年 9 月限まで	平成 27 年 10 月限以降
標準品	コシヒカリ（石川・福井）	コシヒカリ（滋賀・三重）

表 2-2 大阪コメの指定倉庫の追加（平成 28 年 4 月限以降）

	平成 28 年 3 月限まで	平成 28 年 4 月限以降
受渡場所	大阪府、兵庫県、京都府及び東京都に所 在する指定倉庫	大阪府、兵庫県、京都府、愛知県及び 東京都に所在する指定倉庫



(3) 価格調整表 (令和3年2月末時点で直近のもの)

表1 東京コメ (令和3年4月限) 玄米 60 kg当たり

産地品種銘柄	令和2年産	
	1等	2等
群馬県産あさひの夢 栃木県産あさひの夢 埼玉県産彩のかがやき 千葉県産ふさおとめ 千葉県産ふさこがね	標準品	令和2年産1等の調整額から300円減額
標準品を除く、農産物検査法に基づく検査規格水稻うるち玄米	0円	

表2 新潟コシ (令和3年4月限) 玄米 60 kg当たり

産地品種銘柄	令和2年産	
	1等	2等
新潟県産コシヒカリ	標準品	令和2年産1等の調整額から300円減額

表3 秋田こまち17 (令和3年4月限) 玄米 60 kg当たり

産地品種銘柄	令和2年産	
	1等	2等
秋田県産あきたこまち	標準品	令和2年産1等の調整額から300円減額

表4 宮城ひとめ18 (令和3年4月限) 玄米 60 kg当たり

産地品種銘柄	令和2年産	
	1等	2等
宮城県産ひとめぼれ	標準品	令和2年産1等の調整額から300円減額

## 【商品先物取引のリスクについて】

商品先物取引は、相場の変動幅が小さくても大きな額の利益又は損失が生ずるハイリスク・ハイリターンの取引であり、また、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合には損失が発生する可能性や預託した取引証拠金等の全額を上回る損失が発生するおそれがあります。

商品先物取引を行う場合には、これらの点を含め、取引の仕組みやリスクについて十分に理解した上で、許可を受けた商品先物取引業者又は登録を受けた商品先物取引仲介業者を通じて行っていただきますようご注意願います。

この他、商品先物取引に関する注意点等については、農林水産省のホームページなどをご覧ください。

【農林水産省 食料産業局 食品流通課商品取引室 HP】（農産品関係）

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/index.html>

【経済産業省 商務・サービスグループ HP】

<https://www.meti.go.jp/policy/commerce/index.html>

【大阪堂島商品取引所 HP】

<https://www.ode.or.jp/index.html>

【日本取引所グループ HP】

<https://www.jpx.co.jp/index.html>

【東京商品取引所 HP】

<https://www.tocom.or.jp/jp/index.html>

【日本商品先物取引協会 HP】

<https://www.nisshokyo.or.jp/index.html>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

食料産業局 食品流通課商品取引室

担当者：田中、奥田、木柑子

代表：03-3502-8111（内4176）

ダイヤル：03-6744-2248

FAX：03-3502-6847